

令和8年度オースティン市青少年受入事業

報告書



大分市企画部国際課

事業概要

■ 目的

姉妹都市オースティン市から青少年を受け入れ、ホームステイや文化体験、学生交流の機会を提供し、両市の友好親善の促進を図るとともに、市民および大分市の中高生が、交流を通して異文化理解を深めていくことを目的とします。

■ 主催

大分市国際都市交流親善会議/大分市

■ 受入期間

令和8年7月11日（土）～7月19日（日）（8泊9日）

■ 派遣生および随員職員

氏名		性別	詳細
青少年	Jessica Portnoy	女性	高校2年生
	Dayanna Lynn Herring	女性	高校2年生
	María Eugenia Flores Flores	女性	中学3年生
引率者	Juliann Krute	女性	オースティン・大分姉妹都市委員会 理事
	Xiao Li	女性	オースティン・大分姉妹都市委員会 選任

■活動スケジュール

日程	時間	移動	予定	滞在先
7/11 (土)	18:10	専用車	大分空港着 (JL669)・市内に向け出発 ホテル宿泊 (レンブラントホテル大分)	市内 ホテル
7/12 (日)	11:30 13:00	HF	歓迎会 (レンブラントホテル大分・フォーリーフガーデン) 各家庭へ	ホーム ステイ
7/13 (月)	9:00 午前 午後 17:00	HF 専用車 HF	市役所本庁舎前集合 学校交流 (情報科学高等学校) 昼食 (情報科学高等学校) うみたまご・高崎山 市役所到着→各家庭へ	
7/14 (火)	9:00 午前 午後 17:00	HF 専用車 HF	市役所本庁舎前集合 企画部挨拶、市長表敬訪問 アートプラザ訪問 昼食 (植田南中学校 給食) 学校交流 (植田南中学校) 市役所到着→各家庭へ	
7/15 (水)	9:00 午前 午後 夕	HF 専用車	市役所本庁舎前集合 豊後絞り体験 (大分大学) 昼食 (大分大学 学食) 学校交流 (大分豊府中学校・高等学校) 若宮八幡社夏季大祭 見学 ホテル宿泊 (JR 九州ホテル ブラッサム大分)	市内 ホテル
7/16 (木)	9:00 終日 17:00	徒歩 専用車 HF	市役所本庁舎前集合 湯布院観光 市役所到着→各家庭へ	ホーム ステイ
7/17 (金)	9:00 午前 午後 18:00 19:30	HF 専用車 HF	市役所本庁舎前集合 平和市民公園能楽堂見学 大分市美術館鑑賞 昼食 邦楽部、相撲部訪問・陶芸体験 (楊志館高等学校) 大分駅周辺散策・大分県立美術館鑑賞 送別会 各家庭へ	
7/18 (土)	終日	HF	ホストファミリーと過ごす	
7/19 (日)	9:00 12:00	HF	市役所本庁舎前集合・大分空港へ 大分空港発 (JL668)	

■ 1日目 [令和8年7月11日 (土)]

オースティン市から青少年3名と引率者2名が大分空港に到着しました。



機内での様子



大分空港到着

■ 2日目 [令和8年7月12日 (日)]

ホストファミリーとの歓迎会を開催しました。今回は青少年3名、引率者1名のホームステイ受入れについて、事前公募によって選ばれたホストファミリー4家庭の皆様にご協力いただきました。



■ 3日目【令和8年7月13日（月）】

【午前：大分県立情報科学高等学校】

情報科学高等学校を訪問し、3年生の生徒との交流を行いました。お互いの発表や、校内を散策して写真を撮るビンゴゲーム、ドローンサッカー体験を通じて、英語と日本語を交えた交流を楽しみました。



入口での歓迎



オースティン市紹介の様子



高校のマスコットキャラクター「ジョー」くんと撮影



ドローンサッカー体験

【午後：高崎山自然動物園、大分マリンパレス水族館「うみたまご」】

高崎山自然動物園では、野生のニホンザルを間近で観察しました。自然の中で自由に暮らすサルの姿を見学し、開園以来はじめてのメスのボスである「ヤケイ」親子にも出会うことができました。うみたまごでは海の生き物を観察し、大分の豊かな海の魅力や海洋生物への理解を深めました。



運良くヤケイ親子との記念撮影



うみたまごでのショー鑑賞

■ 4日目【令和8年7月14日（火）】

【午前：表敬訪問】

大分市長を表敬訪問しました。オースティン市青少年と引率者に今回の滞在の感想を述べてもらった後、双方の記念品を交換しました。



表敬訪問の様子



ヤケイ親子のぬいぐるみと一緒に記念撮影

【午前：大手公園モザイク壁画、アートプラザ】

昨年度、姉妹都市提携35周年の際に作成した記念壁画を見に大手公園に行きました。また、世界的な建築家である磯崎新氏の初期の代表作の1つであるアートプラザを見学しました。



姉妹都市提携35周年記念壁画



アートプラザ見学

【午後：大分市立植田南中学校】

植田南中学校では、3年生の生徒との交流授業や学校生活体験を実施しました。授業への参加や昼食、部活動などを通して交流を深め、お互いの文化や生活について理解を深める貴重な機会となりました。



英語の授業への参加



音楽の授業への参加

■ 5日目 [令和8年7月15日(水)]

【午前：豊後絞り体験（大分大学 教育学部）】

大分大学において、大分の伝統工芸である「豊後絞り」の染色体験を行いました。豊後遊草会の皆様や、学生のサポートを受けながらオリジナル作品を制作し、日本の伝統文化やものづくりの魅力に触れました。



体験中の様子



完成した豊後絞り

【午後：大分県立大分豊府中学校・高等学校】

大分豊府中学校・高等学校を訪問し、生徒との交流を行いました。学校紹介や文化紹介、グループ活動などを通して交流を深めました。



英語の授業への参加



生徒会の皆さんとの交流

【午後：若宮八幡社夏季大祭見学】

若宮八幡社および立ち寄り所の若竹園様のご厚意で、神事や神輿を見学し、日本の伝統的な祭り文化を体験しました。また、見学後は美味しい抹茶パフェやほうじ茶等を楽しみました。



立ち寄り所となっている店内からの神輿見学



抹茶パフェとほうじ茶

■ 6日目【令和8年7月16日（木）】

【湯布院・湯の坪街道観光】

由布院の街並みを散策し、美しい自然や温泉地ならではの雰囲気を楽しみました。地元の店舗や観光施設を巡りながら、大分を代表する観光地の魅力を体感しました。



湯布院の街中を散策



各自買い物や食事を楽しみました

■ 7日目【令和8年7月17日（金）】

【午前：平和市民公園能楽堂 見学】

平和市民公園能楽堂を訪れ、能舞台の見学や装束の着付け体験を行い、日本の伝統芸能である能について学びました。オースティン市の生徒から次はぜひ能を観てみたい、という声がありました。



能舞台見学



記念写真

【午前：大分市美術館特別展】

大分市美術館では、「国宝リボン 高精細複製画が綴る、美の夢」展を鑑賞し、普段はなかなか一堂に会することのない日本の至宝を一度に見ることができました。



会場内の様子



美術館内のレストランで昼食

【午後：楊志館高等学校訪問】

楊志館高等学校では、主に部活動を通じて生徒の皆さんと交流を行いました。邦楽部では太鼓体験を行い、陶芸体験も行わせていただきました。また、相撲部では女子部員の見事な技を披露いただき、同年代の交流を通じて日本文化に触れる機会となりました。



邦楽部の皆さんとの記念撮影



陶芸体験



陶芸作品



相撲部の皆さんとの記念撮影

【午後：アミュプラザおおいた、大分県立美術館訪問】

アミュプラザおおいたでは、過去にオースティン市に派遣された大分市の生徒と出会い、一緒に買い物を楽しみました。その後商店街を経由して大分県立美術館（OPAM）を訪れ、多彩な美術作品や展示を鑑賞しました。



アミュプラザから OPAM へ商店街を通過して移動



ハローキティ展

【午後：送別会】

OPAM 内にあるレストランにて、送別会を開催しました。これまで各学校で実施したオースティン市の紹介プレゼンテーションをホストファミリーに向けて行った後、各自本プログラムで楽しかったことを共有しました。



オースティン市紹介の様子



ホストファミリーとの集合写真

■ 8日目 [令和8年7月18日(土)]

生徒はホストファミリーと充実した一日を過ごしました。

【滞在期間中の様子】



■ 9日目【令和8年7月19日（日）】※帰国日

帰国の日を迎え、大分空港にて国際課職員ならびにホストファミリーでお見送りをしました。保安検査場で最後のお別れをした後、展望デッキで手を振って搭乗した飛行機が無事飛び立つのを見届けました。

1週間という短い期間ではありましたが、大分市、オースティン市、お互いに思い出に残る受入事業となりました。



大分空港での最後の集合写真



展望デッキでのお見送り

担当職員より

令和6年度に続き2回目の受入事業となった今回は、オースティン市から青少年3名と引率者2名を受け入れました。大変蒸し暑い時期での実施となり、参加者の体調管理も懸念されましたが、関係者の皆様のご協力とご配慮により、深刻な体調不良や事故、トラブルもなく、全日程を無事終了することができました。

滞在期間中は、文化体験プログラムを含め、計5校の市内中学校・高等学校・大学との交流を実施しました。オースティン市の青少年は、これまでドラマやアニメ、漫画などを通じて興味を抱いていた日本の学校生活を実際に体験し、同世代の生徒との交流を通じて、日本の文化や価値観への理解を一層深めることができましたようです。事業終了後に実施したアンケートや聞き取りでは、学校交流が非常に印象に残ったとの意見が多く寄せられました。一方、大分市の生徒・学生にとっても、日頃学習している英語を実際に使用しながら交流することで、異文化理解を深め、国際的な視野を広げる貴重な機会になったと感じています。本事業を通じて育まれた友情や信頼関係が、今後さらなる市民交流へと発展するとともに、参加した両市の青少年が将来、日本とアメリカ、そして大分と海外をつなぐ架け橋として活躍されることを期待しています。

今回は学校交流に加え、高崎山自然動物園やうみたまごの見学、神輿・神事の見学、アートプラザや能楽堂の見学など、大分ならではの自然や歴史、文化に触れる様々なプログラムを実施することができました。各施設の担当者の皆様には歓待いただき、これらの体験を通じて、オースティン市の参加者には大分の魅力や地域の温かなおもてなしを実感していただけたものと考えています。

また、ホストファミリーの皆様におかれましては、オースティン市の青少年を温かく受け入れていただき、各家庭での生活や様々な触れ合いを通じて、日本の日常生活や文化を身近に体験する貴重な機会をご提供いただきました。参加者にとって忘れることのできない思い出となるとともに、今回育まれた関係が今後も続き、友好の輪がさらに広がっていくことを願っております。ホストファミリーの皆様の温かいご協力に、心より感謝申し上げます。

終わりに、本事業の実施にあたり、オースティン・大分姉妹都市委員会の皆様をはじめ、大分市内の関係者の皆様など、本事業の実施にご尽力いただいた全ての方々に深く感謝申し上げます。今後も、本事業で得られた成果を生かしながら、両市の友好関係をさらに深め、市民や青少年相互の交流がより一層充実したものとなるよう、関係機関と緊密に連携し、姉妹都市交流のさらなる発展に努めてまいります。